

エジプトの 祝祭日



前号に引き続き、エジプトの祝祭日について調査しました。夏号では6～8月の祝祭日を紹介します。

日付	曜日	祝祭日名称（日本語）	祝祭日名称（アラビア語）
6月6日から 6月9日	金曜日から 月曜日	イスラム暦犠牲祭	Eid Al Adha
6月29日	日曜日	イスラム暦新年	Islamic New year
6月30日	月曜日	6月30日革命記念日	30th June Revolution
7月23日	土曜日	7月23日革命記念日	23rd July Revolution

（ジェットロのエジプトの祝祭日からお借りしました。イスラム暦の祝日は、天文学的計算で決まるので、ずれる可能性があります。）

イスラム暦犠牲祭（Eid Al Adha）-6月6日～6月9日



イード・アル＝アドハーは、犠牲祭とも呼ばれ、預言者の信仰を讃える祝祭です。この犠牲祭では、羊や牛（中東ではラクダも！）を生贄として神様に捧げます。その捧げられた動物の肉は、貧しい人々や近隣の方々と分けあって頂きます。お金を寄付する形で実践する人も多くいます。

犠牲祭は、イスラム暦における12月10日から4日間にわたって行なわれます。この日は、イスラム教の五行のひとつ、ハッジ（ムスリムによるメッカ巡礼）の最終日に当たる日です。

イスラム暦新年（Islamic New year）-6月29日



イスラム暦は、ヒジュラ太陰暦とも呼ばれ、月の満ち欠けの周期のみに基づき、1日の始まりは日暮れからはじまります。1年は約354日でグレゴリオ暦より約11日短いです。

グレゴリオ暦622年に預言者ムハンマドとその信奉者たちがメッカからメディナへ移住（ヒジュラ）したことを記念する、イスラム史には重要な日ですが、当地においては、特別なことをしないという方が多いです。

6月30日革命記念日（30th June Revolution）-6月30日



2013年、当時の大統領・ムハンマド・ムルシーが就任1周年にあたる6月30日に、大統領の即時辞任を求めるエジプト全土での数百万人による大規模抗議行動が起きました。その数日後、軍によるクーデターで終結し、“エジプト史上最大の抗議行動”と言われています。

7月23日革命記念日（23rd July Revolution）-7月23日



1952年エジプト革命を記念して制定されました。当時のエジプト王国は、政治のイスラム化を唱えるムスリム同胞団の台頭などで情勢が混乱していました。1952年7月23日、ムハンマド・ナギーブ、ガマル・アブデル・ナーセルが率いる自由将校団がクーデターを起こし、翌年に国王を廃位し共和政へと移行しました。そのため、この祝祭日は建国記念日としての意味合いも持っています。